

理事会議事録 平成19年度第2回理事会 平成19年6月29日

1、開催時期：平成19年6月29日 15:00～17:30

1、開催場所：秋臨技事務所

1、当技師会理事数 19名

参加理事：菅原博之、畠山義彦、藤田美好、阿部敦、宮野勇徳、奈良悦子、
岸谷幸栄、赤石良子、川上登、伊藤功、伊藤良子、伊藤優子、小笠原彰、
佐藤寛、田中喜美子、鈴木睦子、遠藤正志、菊地孝哉、高橋和則 19名

欠席（委任状提出）理事：三浦徹、阿部真理子、渡部晃、高橋稔、榊田由美子、
中川聡 6名

参加理事19名、委任状提出理事6名、計25名で総理事数の過半数を超えており
今回の理事会は成立した。

1、書記：鈴木睦子

1、議事録署名人：宮野勇徳、佐藤寛

1、議事内容：菅原会長が議長となり、資料に沿って各担当者より内容の説明を受けながら審議された。以下に審議内容・決定事項を示す。

議 事 議長 菅原会長

<書記の選出>

- ・ 書記は、中央 県北 県南 由利の順で行なわれており、今回は由利より鈴木睦子が選出された。

<議事録署名人の選出>

- ・ 宮野勇徳、佐藤寛の2名が選出された。

1. 会長挨拶

2. 議事

- 1) 第48回東北医学検査学会 功労賞・奨励賞の推薦について
- 2) 県医療功労賞・日臨技功労賞の推薦について
- 3) 東臨技学術部長会議報告について
- 4) 臨床検査データ共有化事業全国代表者会議報告について
- 5) 平成18年度学術部収支報告について

6) 平成 19 年度事業計画準備状況について

- i) 第 32 回県医学検査学会
- ii) 健康と臨床検査展
- iii) 小規模検査室研修会
- iv) 福利厚生事業
- v) 学術部門研修会
- vi) その他

7) その他

3. 事務連絡

- ① 平成 19 年度会員数、会費納入状況
- ② 平成 19 年度第 1 回通常総会の決算報告
- ③ JAMTIS 運用説明会 (7/14 大森東急イン、宮野出張)
- ④ 事務局通信料金の確認 (電話代・ネット代 etc)
- ⑤ 電子掲示板の紹介 (伊藤良子理事より)
- ⑥ 利用休止電話について
- ⑦ 平成 19・20 年度役員名簿について
- ⑧ その他

1. 会長挨拶

2. 議事

- 1) 学術部門長会議に於いて推薦された人の中から、2週間以内に選出する。
(菅原会長より)
- 2) 県医療功労賞は、執行部に一任し昨年名前の上がった現役技師
佐藤彰、鈴木学、佐藤義昭、猪股正明、以上4名の中から選出する。
(菅原会長より)
- 3) 盛岡学会の前に、組織の部門変えを代表者会議で決定してもらい報告したい。
(藤田副会長より)
- 4) 山本組合総合病院、秋田大学病院、平鹿総合病院、の3病院を県内の基幹病院とし、日臨技のサーベイのデータに基づいて3つの基幹病院が対応し是正、
チェックをする。
(菅原会長より)
- 5) 前回決算報告で提出済み
引き続き、各部門からの余剰金に合算した形で進める。
(菅原会長より)
- 6) 平成19年度事業計画準備状況について
 - ① 開催要項 (各理事に配布済み) (佐藤理事より)
「共有化研修会」を11日に予定。各施設から1~2名参加してもらいたい。
(菅原会長より)
 - ② 8月提出予定
 - ・ 脈波を測定する場合、台数を増やして欲しい
 - ・ 生理検査は、専門のスタッフを増員して欲しい
 - ・ 人数制限がある場合は、事前に知らせて欲しい(前回担当の理事より要望あり)
(阿部副会長より)
 - ③ 小規模検査室研修会
開催日：平成19年7月8日(日)
時間：10時30分受付 11時30分開始~15時30分終了
場所：アトリオン多目的ホール(秋田県総合生活文化会館地下1階)
演題：「検査室に院内感染対策レポート作成など、院内感染対策業務の指示があった時最小限押さえておくこと」
講師：鈴木 隆 技師 (臨床微生物認定技師・感染管理認定技師)
大崎市立病院 感染管理室・検査室

参加費： 1500 円

世話人 担当理事

(畠山副会長より)

- ④ 学会終了後決定予定 (湯治、登山、ガラス細工、陶芸、紙すき、等検討中)
(畠山副会長より)

⑤ 学術部門研修会

- ・ 感染免疫検査部門 平成 20 年 1 月～2 月 「グラム染色について」
- ・ 生理検査部門 平成 19 年 11 月 10 日 「心エコーについて」
- ・ 生物化学分析検査部門 平成 19 年 11 月 11 日 日臨技と合同研修会予定
- ・ 検査管理部門 平成 20 年 2 月頃 「見逃し事例について」
- ・ 輸血移植部門 1 回目終了。平成 19 年 8 月 11 日
「昨年 9 月 1 日より、血液センターに委託できなくなったため
その後の各病院の対応について」
- ・ 形態検査部門 平成 19 年 7 月 7 日 (土) ふきみ会館 3 階
「一般検査研修会」
平成 19 年 9 月 1, 2 日 東北研修会 秋田県担当
- ・ 病理部門 県学会部門別研修会 全体としては未定

(藤田理事より)

*学術部門長会議と理事会を合わせて行っていたが、今後別の日に担当理事を含めて学術会議を開催することを決定。
(菅原会長より)

⑥ その他

学会誌、(学会抄録)の見直しについて (佐藤理事より)

定款、会員名簿等、を総務部でチェックし次回の総会に向けて準備する。

7) その他

- ・ 会員の不祥事について

兵庫県養父市公立八鹿病院の元技師長が、医療機器をめぐる業者に便宜を図った見返りに現金 300 万円を受け取り、収賄で逮捕された件に関連し、兵庫県臨床衛生検査技師会富永会長より、お詫びの文書が各都道府県会長宛に届いた。

日臨技からも「会員の綱紀粛正」「会員への再度周知徹底」の文書が、会長宛に届いた。

それに伴い、栄研化学株式会社代表執行役社長より、社員の不祥事についての説明と、お詫びの文書が届いた。

(菅原会長より)

- ・ 前回理事会の協議事項
 (総会予算項目の支部への助成金 30,000 円は不足との意見)
 県南、県北、由利、中央各支部長共に多くして欲しいとの意見
 40,000 円で進め、今年度より、各支部は事業計画書、助成金の申請書を提出する事とする。
- ・ 公益法人制度について
 公益法人制度改革により今年度より「公益法人検討委員会」を設置し
 赤石良子、伊藤功、佐藤寛、中川聡、鈴木睦子、高橋和則、
 以上 6 名の理事が担当し、当県は年度内に方向性を検討し、日臨技に報告する。
 (公益法人制度改革の概要のパンフレット配布)
 (菅原会長より)
- ・ 公益法人検討委員会の委員でよく勉強し、研修会等の方向性を示したい。
 (伊藤理事より)
- ・ 公益法人と、一般社団法人では活動の内容が代わると聞いたことがある
 助成金、運営方法等について詳しく説明して欲しい。
 (高橋理事より)

<デメリット>

現在は一般社団法人のため、会員の会費は非課税だが今後は課税対象になり、公益法人になった場合、助成金の関係で都道府県単位ではなく、日臨技支部となるため発言力が懸念される。

<メリット>

学会等を、一般向けに企画して県民にも分かりやすくする事により、公益事業とみなされる。

健康展も全県的に展開し、回数も増やし、ボランティア団体と合同で行うと公益事業とみなされる。共有化も同様である。

全国的にもまだわからない状態で、会員の意識調査も必要であり、その事も踏まえて担当理事が検討し、今後研修会を開いて会員にも勉強してもらい、更に検討し方向性を示して生きたい。

(菅原会長より)

3. 事務連絡

1) 変更未確認が 1 施設

会員数 606 名中 (新入会員 19 名)、未入金者が 20 名 (6/26 現在)

6 月 6 日督促状を出し、1 名入金。早めに確認し、入金をお願いしたい。

2) 742,259 円の持ち出し

永年職務奨励者への表彰台紙、記念品等については、ここ数年で方向性を変える
必要があり、常任理事会で検討し正式な議案として理事会に提出する。

各支部でも再度検討して欲しい。

- 3) 平成 18 年「能代学会」での受付の際、簡易登録のバーコードリーダーで認識し
たがデータが消えてしまい見られなかった為、各施設に電話で参加人数を確認
した。7月 14 日宮野が説明会で聞く事にする。

(宮野理事より)

- 4) 事務局通信料金の確認 (電話代・ネット代 etc)

- 5) 資料配布

理事と部門長向けの情報共有を目的とした掲示板を作成した。

(伊藤良子理事より)

- 6) 債権再加入 パソコンのウイルス対策を検討する。

(宮野理事より)

- 7) メールアドレスの確認

一般会員の名簿については、予算の問題もあり継続審議とする。

(菅原会長より)

- 8) その他

- ・ 会長 (OB) 会議で提案された事項について

前回総会終了後OB会長より、当会でも「職業紹介事業」を検討してみ
ては？との声があった。

今後定年退職者が増え、雇用の機会を斡旋できる専門の団体が必要にな
るのでは？との事だった。

青森県では、すでに職業斡旋紹介事業を申請し認められている。

日臨技からも、各都道府県に斡旋紹介しているかどうかのアンケート調
査が来ている。

必要があればOBの方にも手伝ってもらい、常任理事会で検討し次回の
理事会でも検討する。

(菅原会長より)

- ・ 事務所の看板について

秋田県臨床衛生検査技師事務所の「衛生」を取る事とする。

- ・ 大型プリンターの使い方を、宮野理事が作成する。

書記

鈴木睦子

議事録署名人

宮野勇徳

議事録署名人

佐藤 寛